

10月24日(日)
川崎市長選挙

チェンジ!

市民の声を 聞く市政へ

私の決意

私は、前回の川崎市長選挙に挑戦しましたが、力及ばませんでした。その後、私は市議会の傍聴を続け、福田市政の諸施策を研究してきました。

この4年間の福田市政への評価は、「現市長に市政をまかせては、市民のいのちとくらしは守れない」ということです。市政の転換がどうしても必要です。

みなさん、ごいっしょに、コロナからいのちを守る安全のまち、安心して子育てできるまち、高齢者も障がい者も安心して住み続けられるまち、川崎をつくりましょう。

「どの子ども取り残さない」を胸に
川崎で教員41年。

中学校給食実現に大きな力を発揮。

市古ひろかず

無所属

いちこ博一

日本共産党推薦

市古博一(いちこひろかず)略歴

●東京都葛飾区生まれ、73歳 ●東京大学教育学部卒。川崎市立中学校・小学校教諭 ●川崎市教職員連絡会の役員・会長歴任。ゆきとどいた教育をすすめる市民の会役員。少人数学級の拡大、中学校給食の実現、教職員の長時間労働・多忙化解消など、教育条件改善の運動に取り組む ●2017年の川崎市長選に立候補 ●中原区在住、家族は妻、子ども3人は独立(次男は共産党市議会議員) ●趣味は絵画(油絵)、山登り、早朝ジョギング、毎日5km以上。



新しい川崎

2021年10月発行 川崎民主政をつくる会 ☎044-873-8655
機関紙 29号 川崎市中原区下沼部1880 中小業者総合センタービル301号

川崎民主政をつくる会の政策・見解をお知らせします

この機関紙は選挙期間中も自由に配布できます